



ほやほやたより

平成21年9月15日発行 第19号



HOME TOWN コスモスでは、心身の健康や脳の活性化を増進するために音楽療法を取り入れています。そのため、京都音楽院が主に福祉職員向けに開講している「療育音楽指導者養成講座」に当法人の職員を派遣しその実践方法を学ぶことができました。去る7月31日には、京都音楽院から（プロの）音楽療法士2名をお招きし、同講座を修了した3名の職員とともに、入居者やデイサービス、ショートステイのご利用者の方々約30名を対象に音楽療法のセッションを行いました。本格的なセッションは今回が初めてでしたが、参加された皆様は、音楽に合わせて歌を口ずさんだりリズムに合わせて楽器を演奏したりして楽しいひと時を過ごしました。

特別養護老人ホーム

HOME TOWN コスモス

〒919-0324 福井市帆谷町1字外山33

社会福祉法人おおた福祉会

TEL 0776-38-1159

FAX 0776-38-2678

もくじ

| | |
|-----------------|---|
| 思い出のアルバム | 2 |
| 思い出のアルバム | 3 |
| ユニット紹介 | 4 |
| 米寿のお祝い | 5 |
| 新型インフルエンザ対策のお願い | 5 |
| デイサービス | 6 |

福井駅散策と一時自宅帰省

新しくなった駅を見たいという要望で、8月18日、入居者のおふたりが“福井駅とA O S S A”に行ってきました。駅周辺を散策し、久しぶりの“駅そば”に舌鼓みをうち満足されていました。

その後、M・T様は、自宅に一時帰宅し仏壇に手を合わせたり、ご近所の方々と再会され感極まっておられ、素敵な時間を過ごされました。



M・T様のご家族より コスモスに手紙をいただきました。

前略

平素は大変、貴施設に母親が御世話になり誠に有難うございます。本日ペンを取りましたのは、先、8月18日の外出の御礼を申し上げたい故の事、乱筆したら乍ら、失礼します。

新しくなった福井駅と木田橋を見たいというのが母親の以前からの望みであったものの、私達が連れて行く事もできずにいた所に、あじさいユニットの職員さんより外出行事の話を聞き、当日、主人と2人で参加させて頂きました。2人の利用者にマンツーマンで引率して下さい、手厚い体制に驚くと共に何ら時間的に慌てることも無く、ゆったりと母親のペースに合わせて下さる職員の方々の姿勢には、主人伴々、改めて感激し、頭が下がる思いでした。

特にもう一人の参加された方が、御自分でゆっくりとしっかりと食事される間に、全然急がせる事もなく温かく気長に見守っておられた職員さんの態度には本当に感激致しました。

御陰様で、母親も3年ぶりに自宅に戻り、仏壇に手を合わせたり、御近所の方々と再会する事も出来、涙していました。心中、家に帰りたい時も、これ迄多々有ったと察しつつも、半ば諦めてきただけに、感慨深いものが込み上げたのでしょう。

又、介護の職員さんにも、家に来て頂けた事は意義が有ったと感じました。日々の生活を実際にサポートして下さい下さる方々が、利用者の暮らしぶりを目にされる事で、よりお互いの理解が深まるものになると主人とも話しています。職員の方々は、母親にとっては家族以上の尊い存在、それ故に今回の外出行事はとても有難いものでした。

巷には、いろいろな介護施設があり、いろいろな方面から、あまり嬉しくない話が耳に入ってきたりする中で、母親、そして私達は本当に幸せだと改めて思います。コスモスに入所させて頂いた事は、幸運の何ものでも無いといつも家族で話しています。そして、それは母親がこれ迄、真面目に人生を歩んできた故の福德なのかも知れません。

最後になりましたが、どうぞ今後とも、母親の事を宜しく御願い致します。コスモスの益々の発展と職員の方々の御健勝を願いつつ、本日は乱筆乍ら失礼します。

本日はとり急ぎ先の御礼まで。

かしこ



自宅前で近所の方と再会

*入居者・ご家族の方で思い出の場所、行きたい所等のご要望がある方は、事務所（源田・松田）までご相談下さい。

7月11日 福井四ツ葉音楽会

歌謡曲・演歌・浪曲・踊りとバラエティーにとんだ歌謡ショーでした。歌に合わせて皆さん手を叩いたり、リズムをとられていました。



大西支援スタッフが飛び入りで参加。

7月18日 文殊ヶ丘団地夏祭り

毎年恒例の夏祭りに行ってきました。屋台で食べたいものを買ったりアトラクションを楽しみました。



7月20日 コカリナ演奏

半田音楽会の皆さんによる、演奏会が行なわれ、素敵な音色が施設内に響きわたりました。



8月 トマト・メロン収穫

農園のビニールハウスにて、ミニトマトを袋いっぱい収穫。ネットメロンも丁寧に収穫して皆で食べました。



8月7日 羽水高校1年生 職場訪問

「高校3年間を通して生徒の人生観や職業観を育成することを狙い」とした職場訪問が行なわれました。



誕生日のお祝い (短期入所)

短期入所ご利用の方の誕生日に職員が”似顔絵”をプレゼントしています。

心のこもった似顔絵は皆さんから大好評！



8月27日 一乗滝散策



りんご



ひまわり

7月23・24・27日
花はす外出

近くの田んぼへ花はす散策。満開に咲いていて綺麗でした。



8月31日 ラポーセかわだ
(パン作り体験)

初めてのパン作り。
お味の方は・・・とっても美味しかったですね。



8月27日
夕涼み会

皆さん浴衣を着てゲームや盆踊りなどをして、夏の夜を楽しみました。



8月
ゴーヤの収穫

大きくなったゴーヤをチャンプルにして調理。「苦いけど美味しい」と、感想を言われました。



あやめ

8月20日
花火

打ち上げ花火も線香花火も綺麗さ別格。



7月22日
餃子と冷やし中華作り



餃子作るの難しいわ～と言われながらも、慣れた手つきで取り組まれてました。

7月23日
しそジュース作り

あじさい



すいせん

8月28日 花火

涼しくなってきた夜に夏の締めくくりで花火をしました。



9月6日 おやつ作り

牛乳もちにフルーツを添えました。



祝 米寿

おめでとうございます

堤 トメコ様 (ひまわり)
大正 10 年 9 月 1 日



水田 たき糸様 (あじさい)
大正 11 年 1 月 20 日

安丸 千代子様 (ひまわり)
大正 11 年 3 月 7 日

(平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日までに
満年齢となる方を対象としています)

新型インフルエンザ対策の ご協力をお願い

市内でも新型インフルエンザの集団感染が確認されています。新型インフルエンザは、感染力がとて強く、高齢者などハイリスクの方は、重症化する可能性がありますので、油断せずに予防対策を行うことが大切です。

まずは、老人ホームなどでの集団感染を防止するために、インフルエンザのウィルスを持ち込まないことが基本になりますので、下記について ご協力をお願いします。

・利用者及び家族の皆さまへのお願い

- 1) 家族の健康状態の確認(発熱・咳など)をしましょう。
- 2) 感染予防を行いましょう。

“手洗い、うがい” 手洗いは石鹸で15秒

以上洗い、流水で流しましょう。

マスクを着用しましょう。“外出時”や“咳、くしゃみ”などがあるとき。

人ごみなどの“外出”は、ひかえましょう。
栄養と休養を十分にとりましょう。



インフルエンザに関する情報は、「福井県感染症情報」などのホームページでご覧いただけます。

見学・学習 (福祉を担う人材を育成する学校)

6月19日 施設見学 丹南高校2年生

医療・福祉専門職の意識を高めることを目的に見学されました。



7月28日 課外授業 ウェルフェア福井3年生

“園芸療法”の授業の一環として課外授業に来られ、講義・農園見学等が行なわれました。

8月6日 研修・見学 福井県高等学校教育研究会 厚生部会 (高等学校福祉の教員)

「高齢者理解と高齢者介護におけるICFのとらえ方について」の研修が行なわれました。



デイサービス



短い夏も終わり、朝晩めっきり涼しくなった今日この頃。デイサービスでの活動を通して、季節の移り変わりを紹介します。

8月6・28日

葉牡丹苗植え

種から出たばかりの小さな芽を、一つ一つ丁寧に植える作業を、皆さん根気よく植えました。これからの成長が楽しみです。



自然の涼を求めて一乗滝へ。落差12mから来る水しぶきを浴び皆さん気持ち良さそうでした。



7月3日

一乗滝散策

行事予定

9月

- ・ 敬老の日
- ・ 野菜収穫

10月

- ・ コスモス秋祭り
- ・ 菊人形外出
- ・ 野菜収穫

11月

- ・ 紅葉ドライブ
- ・ 焼き芋会

ボランティアの皆様ありがとうございました

- ・ 教應寺 住職 奥田順誓 (法話)
- ・ 杉本繁一 (おつとめ)
- ・ 清水吉勝 (しんそう鯖江)
- ・ 文殊地区日赤奉仕団 (布切り)
- ・ 半田音楽会 (オカリナ・コカリナの演奏)
- ・ 福井四ツ葉音楽会 (歌謡ショー)
- ・ 高橋道子 (書道)
- ・ 松川夫妻 (外出付添い)
- ・ 今川夫妻 (外出付添い) (敬称略)

桜サポーター ご協力の御礼

7月より募集を行っていた桜植樹サポーターは皆様のご協力により、20本の桜の木のオーナーとして登録させていただきました。ご協力、ありがとうございました。

ボランティア紹介



清水吉勝様 (しんそう鯖江)

「しんそう療法」を皆さんはご存知ですか？しんそう療法とは、身体を左右対称、基本の形に戻す事で健康な身体を取り戻すと言う、施術のことです。

週に2回ボランティアで、コスモスにて入居者、利用者でご希望の方に施術を行ってくださっています。

年をとったら「手が拳がらない」などの症状は治らないと思っている方が多い中、痛みが出てきた部分を治す対症療法とは違い、左右対称にすることにより、無痛で健康な身体を取り戻せるそうです。

利用者の方でも、「手が拳がるようになってきた」とおっしゃる方も多いです。

無痛で本当の原因を治す「しんそう療法」を今後普及させていきたいと話されています。



編集後記

新型インフルエンザが猛威をふるっています。うがい・手洗い・外出時のマスク着用など普段から出来る事をしっかり行い予防していきたいものですね。そして、食欲の秋・芸術の秋を満喫したいです。 M・N